

ツキノワグマの人身被害にご注意ください！

群馬県内では、9月16日までにクマによる人身事故が、すでに5件（6人負傷）発生しています。

みなかみ町内でのクマの目撃件数も増加傾向にあり、10月に入ると冬眠を控えたクマの活動が、更に活発になることが予想されます。

決して「自分だけは大丈夫」と考えず、細心の注意をお願いします。

- ※ 利用していない柿・栗などの早めの収穫や伐採を検討してください。
- ※ 魚釣りや登山、犬の散歩やジョギング等の屋外活動では最新の注意を！

クマと出会わないために

- ・クマ鈴やラジオなど音の出るものを持って行きましょう。
- ・もしもの時のために、市販されているクマ撃退スプレーを持参しましょう。
- ・クマの行動が活発になる時間帯（早朝や夕方の薄暗い時間帯）を避けましょう。
- ・新しい糞や足跡を見つけた時は、すぐに引き返しましょう。

クマに出会ってしまったら

- ・慌てず、騒がずに、落ち着いて、クマとの距離に応じて対応しましょう。
- ・背を向けて逃げる相手を追う習性があるため、走って逃げたり、大声を出したりすると、クマがパニックになって攻撃してくる危険があります！
- ・子グマの場合も、近くに母グマが潜んでいます。可愛いからといって、近づいたり、写真撮影するのは絶対にやめましょう。
- ・距離が離れている場合（気付いていない場合）ゆっくりと静かに立ち去りましょう。
- ・距離が近くこちらに気付いた場合は、クマから目を離さずにゆっくりと静かに後退しましょう。その際には、万が一の突進に備えて、クマとの間に障害物（立木など）がくるようにしましょう。

クマが向かってきたら

- ・クマ撃退スプレーを持参した場合は、目や鼻をめがけて噴射しましょう。
- ・もうダメだ！と思ったら、お腹を地面に向けてうずくまり、頭や首を両腕で守るなどの防御姿勢をとりましょう。

	クマ目撃件数（前年度）	クマ捕獲頭数（前年度）
4月		
5月		
6月		
7月		
8月		
9月		